

ヒューズ装置 C-30F 取扱説明書

弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。

安全に長くご使用頂く為に、以下の「注意事項」をよくご理解頂き、正しくお取扱い下さい。

《注意事項》

1. 防火ドアと戸袋壁面の隙間に遊びがある場合は、戸当り（別途）を設置して遊びを無くして下さい。
2. ドア上部のチリ寸法3mmを厳守して下さい。（チリ寸法が3mmより大きい場合は付属のライナーで調整して下さい。）
3. 2枚折り戸・3枚折り戸での使用は出来ません。
4. 溶飛した温度ヒューズは必ず廃棄処理して下さい。
5. 必ず常開の防火ドアに、使用して下さい。（繰返しのストップ着脱は温度ヒューズ破断の原因となります。）
6. ヒューズ装置に温風を当てないで下さい。
7. ヒューズ装置の温度ヒューズを引張ったり、曲げたり、傷を付けたりしないで下さい。
8. a. 温度ヒューズの保守点検により、正常な作動をしなくなった場合は、防災上危険があるので、速やかに修理、交換して下さい。
b. ドアの保持力が弱くなった場合は、少しの衝撃でストップが外れ、ドアが閉鎖します。指をはさんだりドアとの接触事故を起す危険があります。速やかに修理、交換して下さい。
9. ドア及び金物にぶら下って遊ばないように注意して下さい。

《施工時のお願い》

1. ドアを安全に開閉出来るよう、枠及びドアの補強（裏板）は強固に設置して下さい。
2. 取付け、据付け時に叩き込まないで下さい。
3. 金物の取付ネジは緩まないように、しっかりと締付けて下さい。

《安全管理の点検》

《注意事項》に加えて、次に示す項目を点検して下さい。

1. 金物がスムーズに作動するか。
2. 変形、破損、音鳴り、ガタツキがないか。
3. 取付ネジの緩み、脱落がないか。

本書は必ずお施主様にお渡し下さい。

温度ヒューズの保守点検

建物竣工後、建物管理者様、又はお施主様は、下記①・②の点検を実施して下さい。

①外観点検（3ヶ月に1回）

温度ヒューズが正しく装着されているか確認して下さい。

②機能点検（1年に1回）

温度ヒューズに熱を加えて、温度ヒューズが正しく溶飛し、且つ、ドアが正しく作動し、確実に閉鎖するか、確認して下さい。

溶飛した温度ヒューズは必ず廃棄処理して下さい。



ヒューズ装置 C-30F

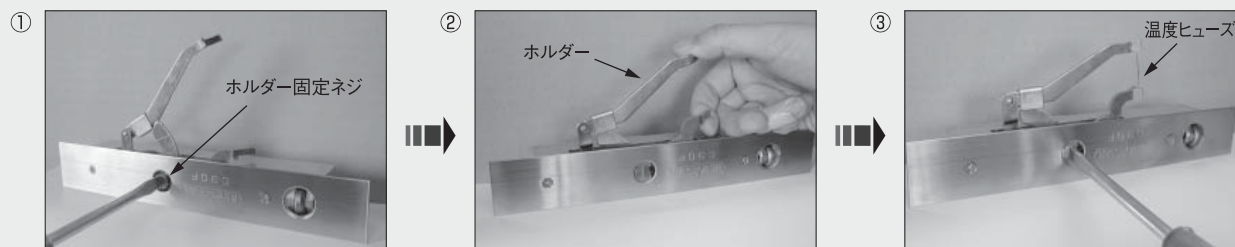
●上記②終了後は、新しい温度ヒューズをヒューズホルダーに取付けて下さい。

取付方法は、〈温度ヒューズのセット方法〉を参照して下さい。

温度ヒューズ「NS-1」は、別売りで用意しています。



温度ヒューズのセット方法

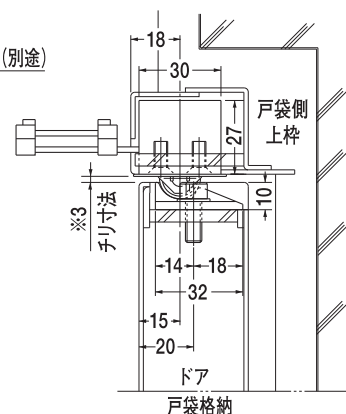
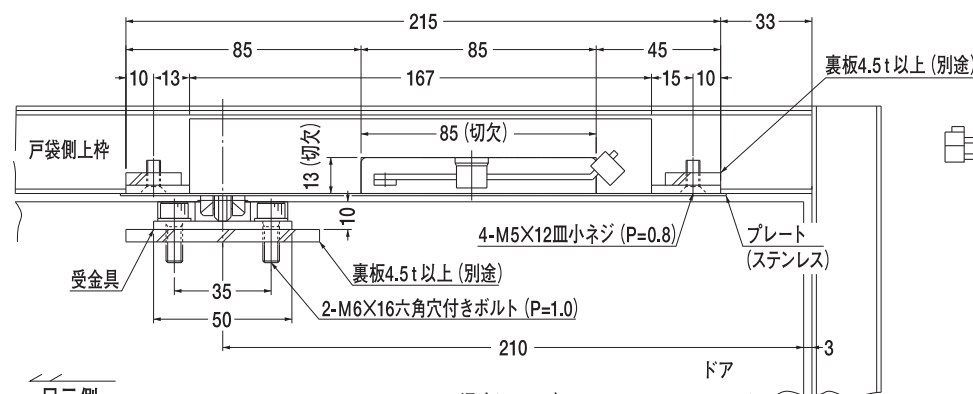


①ヒューズ装置のホルダー固定ネジを少し緩めて下さい。

②ホルダーを折りたたみ、温度ヒューズをホルダーの先端に差込んで下さい。

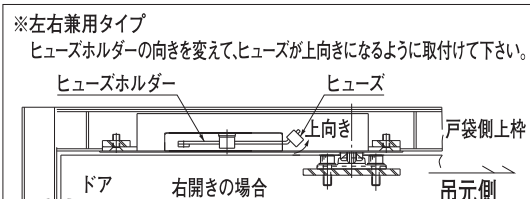
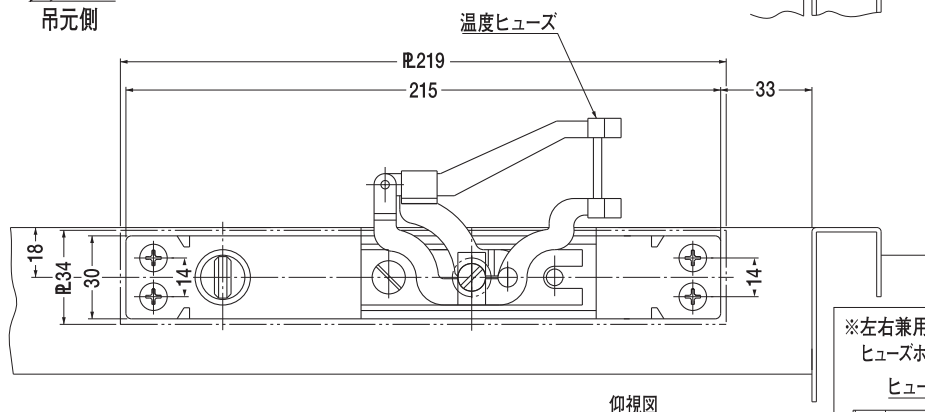
③ホルダー固定ネジを当りまで締込んで下さい。

本図は左開きを示す。

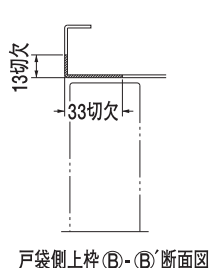
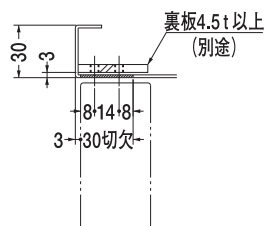
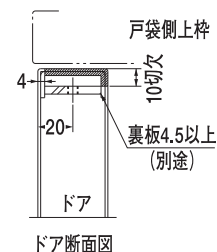
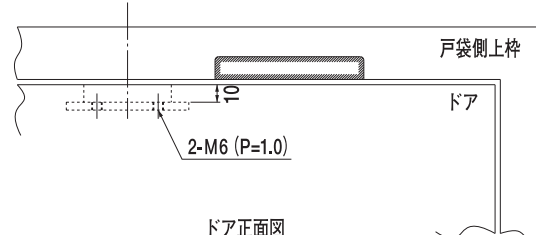
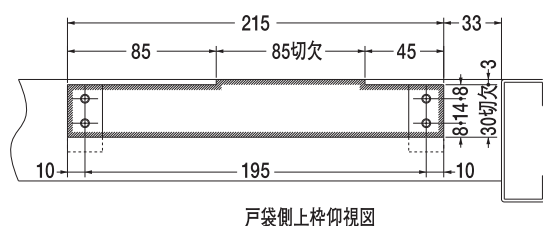
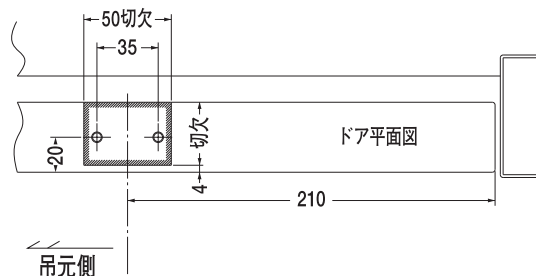
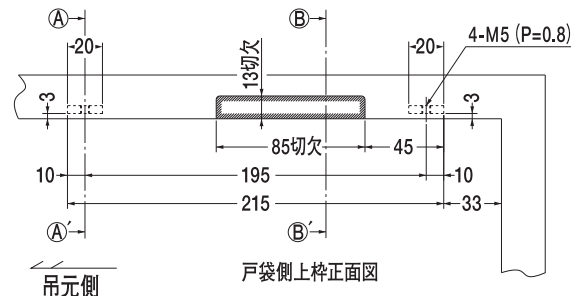


ドアと戸袋壁面の隙間に遊びがある場合は、戸当り (別途) を設置して遊びを無くして下さい。

※チリ寸法は3mmは厳守して下さい。
(チリ寸法が3mmより大きい場合は、付属のライナーで調整して下さい。)



切欠図



NEW★STAR 日本ドアーチエック製造株式会社

SINCE 1919

東京本社 / 〒110-0012 東京都台東区竜泉一丁目27番9号 TEL(03) 3871-1411(代)
(ニュースター東京ビル)

大阪本社 / 〒544-0014 大阪市生野区巽東三丁目17番10号 TEL(06) 6758-1251(代)

札幌支店 / TEL(011)851-8255~6

北陸支店 / TEL(076)243-2120(代)

名古屋支店 / TEL(052)981-7531~2

福岡支店 / TEL(092)271-5491(代)

ホームページ

仙台営業所 / TEL(022)284-7501

静岡営業所 / TEL(054)238-2751

広島営業所 / TEL(082)877-1611~2

高松営業所 / TEL(087)843-1212~3

<https://www.e-newstar.co.jp/>